

## 高齢者も安心して外出できる環境に

齋藤 久代 議員

**問** 徘徊高齢者が線路に立ち入る事例が発生。事故対策として神奈川県大和市では高齢者個人賠償責任保険事業を開始。市でも検討しては。

**福祉部長** 国の方針としても公的補償制度は難しい。市では地域の見守り体制強化で対応していきたい。

**問** 成年後見制度利用促進に関して、市は各種要綱で対応しているが、条例制定で取り組み加速を。

**福祉部次長** 成年後見制度の利用者は年々増加。利用促進計画策定は平成33年度までの努力義務。それまでに条例と計画を策定していきたい。

**問** 介護職の現場に外国人が入ってきたときの言葉のコミュニケーションが心配。現在の考えは。

**答** 現在、市内の事業所は、受け入れに消極的。

**問** 健康や福祉に配慮した歩行空間のヘルシーロード。外出しづらい方や徘徊してしまいう高齢者も、家にとどめない町づくりを考える時代。市の考えは。

**市長** スマートウエルネスで歩くことを健康づくりの中心としている。

**建設部長** 上新町環状線でも想定のスケールが違う。ソフト、ハード面で再検討が必要。

**【その他の質問】** 所有者不明の土地、ふるさと納税、記念日のお祝い事業

## 救命講習で

## AED使用方法習得

小堤 修 議員

**問** 公共施設だけでなく、コンビニの協力によって自動体外式除細動器(AED)が設置されている。これまでの使用状況は。

**消防長** 平成18年度から設置事業を始めたが、これまでコンビニでの使用はない。

**問** AEDの使用手法や心臓マッサージの方法を学ぶ普通救命講習の過去3年の受講状況は。

**消防本部警防課長** 平成27



救命講習でAED使用方法を習得

年度から現在まで247回開催、3627名受講。

**問** 市職員や市議会議員への受講計画は。

**消防長** 市職員は、これまで135回、延べ1358人が受講。新規採用職員は新任研修で受講。

**問** さらに、市議会での災害対応招集訓練などの機会に、この講習を入れていただければ、大変有効なものと感じている。

**答** 勇気を出して行動したことで命が救われた例を交えて講習を実施している。受講者が自信を持って対応できるように取り組んでいく。

**【その他の質問】** SNSの適切な使用

※フェイスブックやツイッタに代表される会員制ウェブサービス

## システムによる正確な勤務管理で過労防止

細谷 典男 議員

**問** 市において、時間外労働の適用外となっている管理職、中間管理層の勤務時間の把握の現状は。

**人事課長** 客観的な把握まで至っていない。

**問** 労働時間把握の義務化が求められている。市職員に対しパソコンなどによる勤務管理導入の検討状況は。

**答** 来年度早々の勤務システム導入に向けて検討している。

**問** 県内の市における勤務管理導入状況は。

**答** 県内32市中、22市が勤務システムやタイムカードによって管理している。

**問** 教育現場の検討状況は。

**教育参事** 勤務時間を客観的に把握するため、タイムカードやタイムレコーダー等の簡便で正確に管理することができるシステム導入を検討している。

**【その他の質問】** コミュニティバス、取手駅東口市営駐輪場の今後の利用、文化芸術活動の支援

## 充実を！ 買い物支援事業

落合 信太郎 議員

**問** 潮来市では、来店が困

難な人で事前に登録した方の自宅に、軽トラックで食品や日用品を届けて販売する事業を展開し、大変、高評価を得ている。市においても、スーパーと連携をし、現在行っている移動スーパーをさらに充実させつつ、地域の個人商店と分担して、買い物支援事業の充実を図る必要がある。

**市長** 移動販売事業は、ある程度の財政負担を持って継続していかねばならない。また、自分たちが住む地域の商店も守っていかねばならない。全体を支えていくことが大切と考える。

**まちづくり振興部長** 移動販売事業を展開しているスーパーも調査研究を進めている。引き続き、連携を密にして地域の要望に柔軟に対応できるように進めたい。

**【その他の質問】** 高齢化の進展による協働の在り方、ゆめ国体・ゆめ大会競技会場の防犯対策

## 憩いの場に！ 藤スポ設備改修

入江 洋一 議員

**問** 国では、地方自治体が総合戦略に掲げた目標の実現を支援するため、交付金制度を創設した。この交付金を使って、課題となっている藤代スポーツセンター



藤代スポーツセンター

体育館、野球場、多目的グラウンド、駐車場などの改修等を実施し、さらに、バリオトイレや足湯などの整備によって、憩いの場としての整備を図る考えは。

**教育部長** 現在、市では小中学校の大規模改造工事を実施し、残り6校の設計施工がある。また、質問にある交付金が対象になるのか、市の負担なども考えていかなければならない。

さらに、公共施設の在り方として、包括的な検討も必要と考えている。スポーツ生涯学習課長 野球場や体育館など、何らかの対策を立てなくてはならないと考えている。